

一般会計予算は約279億円

令和2年度当初予算が、3月議会で可決され、決定しました。
一般会計予算の総額は278億7500万円で、前年度当初
予算と比べて7500万円の減となりました。

図 財政課 ☎ (25) 8111

福祉や教育、産業振興など、市の基本的な会計

一般会計 278億7500万円
(対前年度当初予算比 ▲7500万円)

国民健康保険、介護保険など一般会計と区別が必要な会計

特別会計 119億90万円
(対前年度当初予算比 ▲8320万円)

水道、病院など料金収入で運営している事業の会計

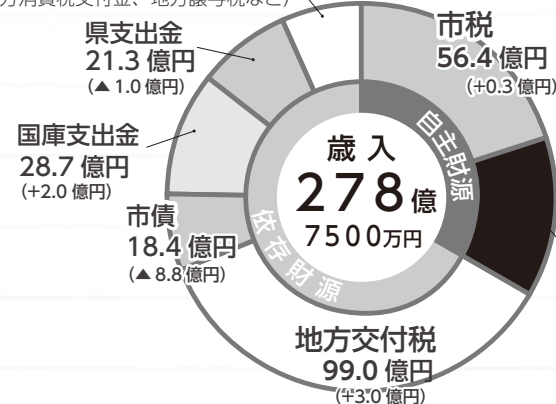
事業会計 130億6181万円
(対前年度当初予算比 ▲2億3900万円)

一般会計予算の概要

※ () 内の金額は、令和元年度当初予算比

※おことわり…金額は1千万円未満を四捨五入しているため、合計金額が一致しない場合があります。

その他 18.1億円 (+2.0億円)
(地方消費税交付金、地方譲与税など)



- 市税…市が徴収するお金
- 地方交付税…全国どの市町村でも一定の行政サービスを提供できるように国が地方公共団体に交付するお金
- 市債…市の借金
- 国庫支出金…国からの補助金等
- 県支出金…県からの補助金等
- その他の自主財源…市が徴収できる利用料、負担金などのお金 (+2.0億円)
- 依存財源…補助金や交付金など国や県などに依存するお金 (▲2.8億円)

- 民生費…福祉や医療のための経費
- 総務費…市政運営のための経費
- 公債費…借入金返済に要する経費
- 土木費…道路、河川、市営住宅などの経費
- 衛生費…健康や環境のための経費
- 教育費…学校や生涯学習のための経費
- 農林水産業費…農林水産業振興のための経費
- 消防費…安全・安心なくらしのための経費
- 商工費…商工や観光振興のための経費
- 議会費…議会運営のための経費

一般会計 市民一人あたりの予算 581,456円
(前年度 575,557円)

令和2年3月末現在の人口
(47,940人) で計算

- 高齢者や児童の福祉などに 175,914円
- 行政運営費に 76,208円
- 道路・河川などの整備に 61,754円
- 借金返済に 68,988円
- ごみ処理や病気の予防に 59,867円
- 学校・図書館・公民館などに 56,128円
- 農林水産業振興などに 31,517円
- 消防・救急活動などに 23,211円
- 商工・観光振興などに 8,938円
- 議会の運営に 3,614円
- その他 15,316円

子育て支援を拡充

未来を担うすべての子どもが健康やかに成長できる環境づくりを推進し、乳幼児期から青少年期に至るまで、切れ目のない支援に取り組みます。

○国の幼児教育無償化に合わせ、国の無償化の対象にならない住民税課税世帯の乳幼児(0歳~2歳)の保育料を市の単独施策として無償化し、すべての児童の保育料完全無償化を実施します。

○中学生までの入院、通院にかかる費用を引き続き無償化します。
○妊婦健康診査費用を全額助成し妊娠・出産期を安心して迎えることができるよう支援します。

まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

「第2期高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、人口減少を抑制するためのさまざまな事業に取り組めます。

特産品海外販売戦略事業

高島の特産品の海外販路拡大を図るため、アジア圏でのマーケット調査を実施します。

インバウンド誘客促進事業

国際旅行博の参加や旅行雑誌社を活用した情報発信等により、海外からの誘客を促進します。

地域連携による高校生キャリアデザイン事業

市内高校生に高島での働き方や暮らし方を紹介し、将来地域で活躍することをキャリアデザインとして示し、地域への愛着の醸成と市内定着を目指します。

新たな住民自治の仕組みづくり事業

地域コミュニティの基盤強化のため、住民が主体となって地域課題に取り組むための新たな住民自治の仕組みを構築します。

高島とつながる関係人口創出・拡大推進事業

本市に思いを寄せる「関係人口」を開拓するとともに、関係性を深める取り組みを実施します。

ふるさと納税は6億円を目標

ポイント

- 普通建設事業費は約22億円となり、地方債を発行して道路などの社会インフラを整備します。今年度の地方債発行額は約12億円(臨時財政対策債を除く)となり、主な地方債充当事業は次のとおりです。
- 道路改良事業
- 消雪設備整備事業
- 老朽建物解体撤去事業
- 公立保育園等施設維持補修事業
- 今津スタジアム改修事業

地方債を活用し社会インフラを整備

ポイント

特別会計・事業会計の内訳

区分	当初予算	前年度比較
特別会計		
国民健康保険特別会計	54億9320万円	▲1億8980万円
後期高齢者医療事業特別会計	6億5760万円	+3260万円
介護保険事業特別会計	56億5820万円	+7020万円
訪問看護ステーション事業特別会計	9190万円	+380万円

区分	当初予算	前年度比較
事業会計		
水道事業会計	18億548万円	+7072万円
下水道事業会計	46億6330万円	+935万円
病院事業会計	60億2357万円	▲3億2510万円
介護老人保健施設事業会計	5億6946万円	+603万円

4 「せせらぐ」暮らし・文化

高島らしい地域実現プロジェクト

535万円

将来にわたる健全な地域コミュニティ運営に向け、中学校区単位に「住民自治協議会」の設立に向けた準備会の設置を行います。

(**新規** 新たな住民自治の仕組みづくり事業)



詳しくは、広報たかしま令和2年4月号(No.243)の特集2をご覧ください。

安全・安心に暮らせる地域づくり事業

2186万円

激甚化する風水害や地震等のリスクに備えて災害備蓄品の確保を行うほか、避難経路となる道路、電気や道路などの重要インフラ施設への被害を未然に防止するため、沿道木などの予防伐採を推進します。また、道路の異常を発見した市民から情報提供いただく「市民通報システム」と、AI技術を活用し客観的な路面の健全度を把握する「道路損傷自動抽出システム」を導入し、効率的・効果的な維持管理に努めます。

- (**拡充** 森林環境整備事業)
- (**継続** 防災資機材等整備事業)
- (**拡充** 災害対策一般事業)
- (**拡充** 道路維持管理事業)

5 「ささえる」生活基盤

くらしを支える道路を整備

3億6878万円

交通量が多く通学路となっている道路等で、幅員が狭く通行が危険な道路について、歩道設置等の道路改良を行い、利便性の向上と通行の安全を図ります。

(**継続** 道路改良事業)



冬期の安全な通行を確保

1億7973万円

除雪が困難な道路や積雪期の安全な通行(通学路)の確保のため、測量設計、散水管などの消雪設備の整備・更新を行います。

(**継続** 消雪施設整備事業)



6 「こころざす」行政経営

びわ湖高島えんむすび事業

3億3472万円

ふるさと納税「びわ湖高島えんむすび」事業を広く都市部にPRするため、広告出稿やポータルサイトへの登録、各種PRイベントへの参加などにより本市の取り組みを宣伝し、寄付額の増加と市内特産品の販売促進を図ります。

(**継続** びわ湖高島えんむすび事業)

広報関係事業

1506万円

市政情報を迅速かつ適切に発信するため、広報誌やホームページ、メール配信サービス、防災行政無線、SNS(フェイスブック、インスタグラム)などさまざまな広報媒体の特性をいかして情報提供を図ります。

(**継続** 広報関係事業)



高島市公式 Instagram イメージキャラクター「たか」

6つの新未来政策

主な事業をご紹介します
☎ 財政課 ☎ (25) 8111

1 「かもす」産業・経済

水と緑、食や歴史を活かした観光まちづくりプロジェクト

2839万円

市の魅力である水と緑、食や歴史を最大限活用した観光商品の開発やサービスの拡充を図り、国内外からの誘客促進と地域経済への波及につなげることで、地域の誇りを高めます。

- (**新規** 戦国体験型ツーリズム事業)
- (**新規** 今津駅前周辺地域まちづくり構想検討事業)
- (**継続** インバウンド誘客促進事業)
- (**継続** 高島トレイル魅力発信事業)
- (**継続** 重要文化的景観を活かした観光振興事業)

企業活動と人材確保の支援

5310万円

地域経済の振興を目的に、市内企業における設備投資を支援することで、経営基盤の強化と競争力の維持向上を図るとともに、市内企業の人材確保を支援します。

- (**継続** 雇用増進奨励金)
- (**継続** 設備投資奨励金)
- (**継続** 人材確保支援事業)

2 「あゆむ」子育て・教育

保育料の完全無償化など子育て支援を拡充

15億7815万円

令和元年10月からの国の幼児教育・保育の無償化に合わせて、国の無償化の対象にならない乳幼児(0~2歳児)の保育料も市の単独事業により完全無償化を実現するなど、子育て家庭への支援策を引き続き行います。

- (**継続** 特定教育施設・保育施設入所事業)
- (**継続** 保育園・幼稚園運営事業)
- (**拡充** 私立保育園・幼稚園等運営事業補助)
- (**継続** 子育てのための施設等利用給付事業)

保育人材の確保と定着促進を支援

1610万円

市内のこども園等においては保育士が確保できない状況であることから、適正な保育サービスの提供と充実を図るために保育人材の確保と定着に取り組めます。

- (**新規** 保育士宿舍借り上げ支援事業)
- (**新規** 保育士等奨学金償還助成事業)
- (**新規** 新規採用保育士等雇用促進緊急助成事業)
- (**新規** 保育補助者雇上強化事業)
- (**新規** 保育士等確保促進事業)

小中学校のICT環境を充実

9653万円

タブレット型端末などのICT機器や情報通信

環境を整備することにより、双方向で分かりやすい授業を進め、児童生徒の多様な考え方を引き出し、情報活用能力の向上を図ります。

(**継続** ICT教育機器整備事業)

3 「つむぐ」健康・福祉

今津スタジアム大規模改修事業

2億1213万円

今津スタジアムの利用者の利便性と安全性の確保を図るため、大規模改修を行います。

(**新規** 今津スタジアム改修事業)

健康でいきいき暮らせる地域づくり

5557万円

生活習慣病予防のための健康診査とがん検診を定期的に受診することを推奨し、生活習慣の改善や健康づくりの機会を提供して、健康でいきいき暮らせる地域づくりに努めます。

(**継続** 健康診査事業) (**継続** がん検診事業)